

第2回 多田東小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年12月18日（日）

午前10時～12時

場 所：多田東会館

参加人数：18名



1 グループワーク

本日は、第1回目の結果を踏まえつつ、地域の資源の整理やそれを活用したまちづくりの考え方などについて意見を出し合った。また、最後に、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》藪内さん、岡田さん、関さん、斉藤さん、細見さん、吉川さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 道路幅が狭い(市道49号、開発土地の道路) 多田駅の踏切幅が狭い 信号(補助信号)の設置が必要(多田桜木2丁目北) 駅前の道路が自動車通行量の多い割に、道路幅が狭い 	道路・交通
<ul style="list-style-type: none"> ゴミの問題(分別、散乱) 犬のフンの放置の問題 犬の散歩時のマナーが悪い アライグマや外来生物の退治 ゴミの出し方を自治会で決めているが、自治会に入っていない人が、適当に出してしまう 	環境・美化
<ul style="list-style-type: none"> 公園の数が少ない(避難時心配) 公園が狭い 子どもが自由に遊ぶ場所がない 昔と違って、住宅が増え、遊び場が減った 	公園
<ul style="list-style-type: none"> 自治会への加入者が少ない(未加入多数) 住民の交流不足 自治会加入率低下 盆踊りがない 人材の育成 地域のまとめ(新旧の住人での)が少ない 	自治会
<ul style="list-style-type: none"> 空き家があり用心が悪い 空き地の雑草が汚い 災害時の支援の再認知 防犯意識の向上 地域防災の充実(避難場所が1箇所では少なすぎる) 	防犯・防災

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 公共の場における基本的なマナーの再確認 集団生活におけるマナー、ルールの向上 交通マナー(信号)が悪い 	マナー
<ul style="list-style-type: none"> 子ども、大人の食育関心度を高める必要 	教育
<ul style="list-style-type: none"> あいさつがない(追加) 	近所
<ul style="list-style-type: none"> 福祉拠点が無い 高齢化が進む中、公的な養護老人ホームが足りない 多目的会館がもう一軒必要 	福祉
<ul style="list-style-type: none"> 中央北地区の整備(進んでいるのか?) 	その他

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 開業医が多い 	医療の充実
<ul style="list-style-type: none"> 商業施設が充実 交通が便利(3つの能勢電の駅がある) 	立地、利便性
<ul style="list-style-type: none"> 三ツ矢サイダーの発祥地(平野) 多太神社 岡本航君の仏画 芸人(キングコング西野、ダチョウ倶楽部寺門他) 	伝統・文化

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
子育ての環境	<p>のびのびと子どもが育つまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども達がのびのびと遊ぶ 自然が多いので、子ども達が安全に遊べる場所をつくって欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 運動公園の確保、再整備 公園、広場の再整備 大きな公園の設置(地域計画の立案)、河川敷の利用
住民間の交流	<p>立ち話のできるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 井戸端会議のできる街 何でも相談できるつきあい お互いに助け合う人づくり (旧新の)住民交流が良い 子ども達に寺子屋風な所を作り、勉強以外の事を指導する 交流、コミュニケーション、近所づきあい、老人会、自治会などでの催し 	<ul style="list-style-type: none"> 遊休地や空地を確保し、公共施設や憩いの場所づくり(非常時には仮設住宅に) 立ち話の出来る場所
豊かな自然環境	<p>四季の移ろいを感じられるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境良好(山、川有り、空気) 四季の楽しさが実感出来るまち(春 桜並木、秋 祭り、紅葉) 山と河、緑が多いこの自然をもっと活用できないか(遊歩道の整備) 放置ゴミがない町 	<ul style="list-style-type: none"> 遊歩道の整備、設置 自然環境の美化、整備

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
生活、安全、防災	安心、安全に暮らせるまち ・ 近所の方々の協力で、犯罪のない街 ・ 事故のない道路 ・ 交通の便が良い ・ 災害が意外と少ない街 ・ 主婦にとって、マーケットが多いのでいい	・ 防災ボランティアの拡充 ・ 防犯協会との協働
伝統、文化	歴史・文化を後世につなげるまち ・ 源氏の発祥地としてアピール出来るまち ・ 源氏、祭など、歴史的な旧所、名跡がある	・ 観光ボランティアの育成 ・ 地域ボランティアの育成



《B班》大西さん、福井さん、爰河さん、北野さん、野村さん、大町さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の散歩時のフンの処分が悪い ・ 公園の砂場での猫等のフンの始末 ・ ハイカーのマナーが悪い ・ 自治会員以外の方が、ゴミを捨てに来る 	しつけ・マナー
<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 活動に対して積極的でない ・ P T A 等の活動をしたことがない人からの苦情が多い ・ 意見がまとまらない ・ 自治会に入っているメリットが明確ではない ・ 高齢者が増えて自治会活動に支障が出て来ている ・ 自治会員全員で参加する行事がない ・ 自治会役員のみ活動している(青年団がない) ・ コミュニティ行事に参加しない人が多い ・ 若者の人材不足 ・ 若い人の自治会への参加意識が薄い ・ 自治会の加入率の低下 	地域活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所のコミュニケーション不足 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難場所の確保 	防災
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の増加 ・ 急坂の上の住宅地の高齢者が、生活しづらくなってきている 	高齢者の環境

地域の課題	キーワード
・ 子どもの遊び場がない(ボール、花火)	子ども
・ 道が狭く、歩行者が歩きにくい	道路整備

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 大きなスーパーマーケットが3つある 大型店(コーナン)の出店 高台のため、地区が一望できる 	利便性

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
自然景観	自然豊かな塩川にホテルや人が集うまち <ul style="list-style-type: none"> 自然豊かな街 通学に自然がたくさんある、田んぼがある 自然があるので、虫好きの息子たちには楽しい 街並みをそろえる(壁、屋根) 塩川沿いに、桜並木を作る ポイ捨てが少ない美しい街 街路樹があるまち並みにしたい 野生のシカが出没する 	-
生活のしやすさ	子どもはのびのび、高齢者はゆったり過ごせるまち <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が安心して暮らせる街 高齢者が、車がなくても暮らせる街 子どもがのびのび遊べる街 若い人が希望を持てる社会 子どもが安全に川遊びできる所がある 家族で過ごせる大きな公園が近くにある 	-
人との絆、コミュニケーション	世代を超えて、触れ合いのあるまち <ul style="list-style-type: none"> 挨拶が出来るまち 祭りでコミュニケーションを図れるまち 各家庭の庭(花壇)で品評会が出来るまち 人の絆が感じられるまち 若者と高齢者の交流があるまち 「三世代ふれあい広場」などの地域の方と知り合うイベントがある 公民館を無料で使える コミュニティ運動会、多太祭りなど、子どもの楽しみがたくさんあるまち 男性が参加できる行事を作る 	-

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
安全安心な生活 道路・交通整備	安全、安心な明るいまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 見守り隊のおかげで、不審者情報があっても安全に通学できる ・ 街灯が多く、犯罪の少ない街 ・ 道路の両側には必ず歩道があるようにしたい ・ 能勢電があるので、通勤通学に便利 ・ 自動車専用道路があればいい 	-
施設利用のしやすさ	生涯学習ができるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の施設を上手に使った街 ・ 図書館がある ・ 公民館での図書の貸し出しを快適に 	-
地域活動の充実	参加しやすい充実した活動のあるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活動を減らし、1回を充実させる街 	-



《C班》塩川さん、北さん、佃さん、中村さん、長沢さん、片原さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の方の増加 ・ 親の介護の問題 ・ 一人暮らしの老人の増加 ・ 介護者の負担増 	福祉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所づきあいの希薄化 ・ ご近所とのつながり ・ 新旧の住人の意見格差が大きい ・ 個人情報教えてもらえず、相手が見えない状況 	近所
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会加入率が低く、行事・活動に関心が薄い ・ 多田東コミュニティの加入率が50%を切りそう ・ 自治会員の高齢化(40%に届く) ・ 自治会の再構成が必要 ・ 自治会長になる人が少ない(今は我慢して1年やってもらっている) ・ 自己責任の低下 	自治会

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 役員と地域の関わり ・ 学校の先生方の地域への参加協力が欲しい ・ 文句ばかり言わずに協力してほしい ・ 交代してくれる人材が見つからない ・ 新しい人材が必要 	人材発掘
<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ公園が欲しい ・ 常設の活動拠点が欲しい ・ 公園、会館がないため、集まることが出来ず一体感がない ・ 災害時の防災避難場所がない 	集まる場所
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワンルームが増え、定住する人が少なくなっている ・ 組織が多くまとまりがない ・ 組織の簡素化を 	その他

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 塩川のホタル 	自然環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多太神社(1000年) ・ 西行の碑 ・ 清涼飲料水発祥の地 	伝統・文化

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
近所のつながり	<p>絆のあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 困った時に皆が助けてくれる街 ・ 親同士が交流出来る場所 ・ 近所で協力して非常時に助け合える街 ・ 知らない人でも、会った人に挨拶できる街 ・ 近所のつながり(皆が知り合いであること) ・ 近所づきあいが軽くできる街 ・ マンション住人との人間関係が出来る街 	-
参加して	<p>皆が催しに参加するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人も子どもも参加できる街 ・ 何かをする時、皆が参加してくれる街 ・ 子どもの遊び場を考え、楽しむ街 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 催しのアナウンス、集客方法 ・ 駅前ではらを配り、参加を飛びかける ・ 催しの、役員・予算を決める
伝統文化	<p>皆が伝統文化(祭)を大切にするまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新旧住民のつながりの場として、伝統文化をもっと活発に ・ 地域の文化をもっと有効に活かし、住民のコミュニティの場に ・ 伝統文化を守り、伝えていく街 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭りの復活 ・ 多太神社の秋祭りの毎年開催 ・ 氏神を大切にする ・ かつての行事を復活させる

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
公園	皆が公園で楽しめるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 美化推進(歩道への植樹) ・ 公園等緑の多くある街 ・ 公園で焼肉パーティーを実施したい ・ 公園でのコミュニティ行事 ・ 先輩(30代)が遊びを教える社会 ・ 舎羅林山の散歩コース 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園、砂場を安全に(ガラス、糞などを取り除く) ・ 昔遊び道具と指導 ・ 保育所との連携(ノウハウを教えてもらう) ・ 大会を開催し賞品を出す ・ ラジオ体操
-	安心なまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯・防災のしっかりした安心な街 	-



2 各班の発表概要

A 班

- ・ 立ち話ができるまち、ということで、となり近所の交流・付き合いを表現した。ほかに、のびのびと子どもが育つまち、四季の移ろいを感じられるまち、安全安心に暮らせるまち、歴史文化を後世につなげるまち、とした。



B 班

- ・ 人との絆が大切。日頃の挨拶をするなどして、つながりをつくっていききたい。世代を超えて、触れ合いのあるまち、自然豊かな塩川にホテルや人が集うまち、子どもはのびのび、高齢者はゆったり過ごせるまち、などに決めた。



C 班

- ・ 伝統や文化を大切にすることでみんなが活動に参加する、公園で行われる催しに気軽に参加するなど、参加のきっかけをつくりたい。みんなが参加して、絆のあるまちをめざす。自発的に自治会員になりたくなるようなまちにしていきたい。



3 おわりに

- ・ 次回は、平成 24 年 1 月 22 日（日）10 時から開催。
- ・ 本日、検討した「地域のありたい姿」を踏まえて、それぞれの地域で目指すまちづくりをイメージできるようなキャッチフレーズを作成する。